

運用開始: 2018年(平成30年)秋から

## 目的

- 来庁者の手間を減らしたい。
- コンビニ交付と同じ操作を体験することで、「次回は来庁しなくてもいいんだね」と感じてもらいたい。

## 背景・課題

- 申請書を手書きする手間を減らすとともに、スムーズな窓口対応につなげたい。
- マイナンバーカードの使いみちを知ってもらいたい。

## 事業のポイント

- ✓ 簡素かつ安価な仕組みで実現すること。
- ✓ ランニングコストがかからないこと。

## 期待される効果

- ◆ 来庁者の減少
- ◆ コンビニ交付の普及促進

## 推進体制

### システム開発

J-LIS (利用申込みによりプログラム等は無償提供)

### 構築作業 音更町

設定値及びサーバーログ確認

株式会社HARP、株式会社HBA

## 概要

- 年間100件の利用があり、来庁者が申請書を書く手間が減少している。
- コンビニ交付の利用実績も伸びている。
- J-LISの地方認証プラットフォームを用いてマイナンバーカードの認証を行い、申請書や証明書を出力する。

## 事業費

プリンター購入: 30,000円

タッチディスプレイ、PC等は統合端末の入替えて発生したものを再利用



## 担当者より

大きな初期投資をしなくても、手順書を見ながらやってみると、なんとかなりです。

## お問い合わせ

音更町町民生活部町民課 chominka[アット]town.otofuke.hokkaido.jp